

平成 23 年度第 7 回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要	
開催日時	平成 23 年 12 月 19 日 16 時～16 時 25 分
開催場所	小山田記念温泉病院第 3 会議室
出席委員	毛受、鈴木、北村、山中、田中、牧野、家崎、浅野、大西 (敬略称、順不同)
新規研究計画の審議	
申請者	和田 美奈子
研究名	早期の更衣動作介入の意欲に与える影響
研究内容 要旨	当院回復期リハビリテーション病棟に入棟中の患者様に、早期リハ にて更衣動作介入を行うことが、通常の訓練時間に更衣動作介入を 行うことに比べて意欲にどのような影響があるかを検証する。
審議結果	差し戻し
意見	対象とする疾患、症例数などの再検討が必要。 対象症例の群分け方法を記載する。 説明文に用いる用語を統一する（患者と患者様など） 研究に参加する事により起こりうる危険の有無、危険があるときは 補償の有無について説明文に記載が必要。 説明文の F A X 番号の訂正が必要。
書類送付による審議	
申請者	鈴木 恵理
研究名	ドライノーズスプレーが鼻腔粘液線毛輸送機能に与える影響
研究内容 要旨	気道の保湿機能に効果があるとされるドライノーズスプレーの粘 液線毛輸送機能改善への効果を調べる。
審議結果	承認
意見	特になし
有害事象の報告に対して	
申請者	若山 浩子
研究名	膝立ちを用いた運動が脳血管障害片麻痺患者の立位バランス・歩行 に与える即時効果
審議結果	上記研究に関して有害事象の報告があったが 厚生労働大臣等への報告や、研究の中止、変更等の勧告が必要な重 篤な有害事象には該当しないと判断した。
意見	特になし